

研修No. 29

2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022年 3月 13日
研究・研修課題名	感染制御認定薬剤師の新規認定取得に係る必須研修会への参加
研究・研修組織名(所属)	島根大学医学部附属病院・薬剤部 (薬剤部)
研究・研修責任者名(所属)	高橋 由 (薬剤部)
研究・研修実施者名(所属)	山戸和美、亀井美穂、池淵明美伽、佐々木沙綾、高橋由 (薬剤部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	山戸和美、亀井美穂、池淵明美伽、佐々木沙綾、高橋由 (薬剤部)
学会名(会期・場所)、認定名等	令和4年度 感染制御専門薬剤師講習会【web開催】 令和4年5月28日、令和4年10月15日、令和5年1月28日
演題名・認証交付元等	
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 加算有(感染対策向上加算1(710点) ※認定取得が「かかわり」の根拠となる。) <input type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容**①目的**

感染制御の実施は、患者や医療従事者、面会者等における感染のリスクを最小限にし、安全で有効な診療に必要な不可欠である。2022年度診療報酬改定では感染症対策を更に推進する観点から、従来の感染防止対策加算1(390点)が、感染対策向上加算1(710点)へと改められ、新型コロナウイルス感染症等にも対応できる質の高い医療提供体制の構築が求められている。同加算の施設基準で薬剤師には「感染防止対策にかかわる専任」および「感染症診療にかかわる専任」との要件があり、3年以上の病院勤務経験も必要である。しかしながら当院には、感染制御の認定資格を有する薬剤師が3名しかおらず、新型コロナウイルス感染症を含めた感染対策の向上を、院内や地域で推し進めるためには、人材育成が急務である。

薬剤師における感染制御の認定資格では「感染制御認定薬剤師」が登竜門であり、同取得には日本病院薬剤師会の「感染制御専門薬剤師講習会」の受講が必須である。知識や技能の研鑽および、新規認定取得を目的として、同必須研修会を受講すると共に、当院における感染対策への貢献を図る。

②方法

令和4年度感染制御専門薬剤師講習会は下記の日程で実施された。本講習会に薬剤師5名(山戸和美、亀井美穂、池淵明美伽、佐々木沙綾、高橋由)が参加し集中講座を受講した。参加した薬剤師は薬剤部内で研修内容を報告することにより、他の薬剤師と情報共有した。

主催 : 一般社団法人 日本病院薬剤師会

期間 : 令和4年5月28日(土)、令和4年10月15日(土)、令和5年1月28日(土)

③成果

本講習会へ参加することにより感染制御認定薬剤師の申請のための単位が得られ、新規申請するために必要な単位数の一部を取得できた。本講習会では、COVID-19の治療薬についての内容も含まれており、COVID-19感染症治療の最新の知見、治療上の注意すべき事項に関する知識を習得することができ、入院患者の治療モニタリングへ反映することができるようになった。必須研修会の受講により、感染制御認定薬剤師の新規取得に係る人材育成を実施したことは、当院における感染対策の向上に寄与するものである。